別添　3

小田原市子どもの生活実態調査

【保護者用調査票】

- このアンケートは、市内にお住いの未就学児の中から、無作為に抽出した 2,000名のお子さんの保護者の方と、小学５年生または中学2年生のお子さんがいる保護者の方に、生活の状況やお子さんのことなどについて伺うものです。アンケートの結果は、子育て世帯等への施策に役立てることを目的としています。
- このアンケートは、未就学児（0～6歳）、小学５年生または中学2年生のお子さんの保護者の方がお答えください。
- このアンケートは無記名です。名前を書く必要はありません。
- 回答は、回答の番号に○をつけるなど、直接アンケート用紙に記入してください。
- 記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れ、他の人に見られないようにのりやセロハンテープで封をして、郵便ポストに投函してください。
- このアンケートは、調査の目的以外には使用しません。回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。
- 調査に関してのお問合せは、以下までお願いします。

（問い合わせ先）小田原市役所　子育て政策課　子育て政策係　0465-33-1874

あなたのこと、あなたの世帯のことについてうかがいます。

※このアンケートは未就学児、小学５年生、中学2年生の保護者を対象としています。ご家庭に対象になるお子さんが複数人いる場合には、一番上のお子さんの分のみ記入をお願いします。

問１ あなたがお住まいの地区の郵便番号を記入してください。

			―				

問２ お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。

（あてはまる番号１つに○）

1. 父親（継父を含む。）
2. 母親（継母を含む。）
3. 祖父母、おじ・おば
4. その他

問３ お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の人数（お子さんを含む）を教えてください。お子さんからみた続柄でお答えください。（あてはまる番号すべてに○、（ ）に人数を数字で回答してください。）

※単身赴任中の方も含めてください。

1. 父親
2. 母親
3. 祖父（　　人）
4. 祖母（　　人）
5. 兄（　　人）
6. 姉（　　人）
7. 弟（　　人）
8. 妹（　　人）
9. その他の親戚（　　人）
10. その他（　　人）

問４ このアンケートの対象となっているお子さんは、次のどれにあたりますか。（あてはまる番号１つに○）

1. 未就学児（　　歳）
2. 小学５年生
3. 中学２年生

問５ ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。（あてはまる番号１つに○）

1. 日本語のみを使用している
2. 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い
3. 日本語以外の言語を使うことが多い

問６ お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障がいがあったりするなど、介護や介助が必要な方はいますか。（あてはまる番号1 つに○）

1. いる
2. いない

問 7 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。（あてはまる番号1 つに○）

1．持ち家	4．都市再生機構（UR）・公社などの賃貸住宅
2．民間の賃貸住宅	5．給与住宅（社宅・公務員住宅など）
3．県営または市営の公営住宅	6．その他（間借りなど）

問 8 ご家庭でのインターネット環境についてお聞きします。(A～ E それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○)

	はい	いいえ	わからない
A ご家庭ではインターネットに接続できますか	**1**	**2**	**3**
B そのインターネットは、通信容量の制限がありますか	**1**	**2**	**3**
C ご家庭にインターネットに接続できるパソコンやタブレットはありますか	**1**	**2**	**3**
D そのパソコンやタブレットは、お子さんが使うことができますか	**1**	**2**	**3**
E ご家庭にお子さんが使えるスマートフォンはありますか	**1**	**2**	**3**

問 9 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 結婚している（再婚や事実婚等を含む。） ⇒ **問 11 へ**
2. 離婚 ⇒ **問 10 へ**
3. 死別
4. 未婚 } **問 11 へ**
5. いない、わからない

問 10 問9 で「2. 離婚」を選んだ方にお聞きします。離婚相手とお子さんの養育費の取り決めをしていますか。また、養育費を現在受け取っていますか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 取り決めをしており、養育費を受け取っている
2. 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている
3. 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない
4. 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない
5. 養育費の取り決めについて現在協議中である

お子さんとあなたの健康状態についてうかがいます。

問 11 あなたとお子さんの健康状態を教えてください。（A、B それぞれについて、あてはまる番号1 つに○）

	よい	まあよい	普通	あまりよくない	よくない
A あなたの健康状態	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
B お子さんの健康状態	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**

問 12 過去一年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。（あてはまる番号1 つに○）

1．あった　⇒ **問 13 へ**　　2．なかった ⇒ **問 14 へ**

問 13 問12 で「1．あった」と回答した方にお聞きします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1 つに○）

1．受診させようとしたが、お子さんの様子を見て受診させなくてもよいと判断したため
2．お子さん本人が受診したがらなかったため
3．医療機関までの距離が遠く、受診することが困難だったため
4．自分の健康状態が悪かったため
5．多忙で、医療機関に連れていく時間がなかったため
6．公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
7．公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないと思ったため
8．その他（理由　：　　）

問 14 次の A～F について、この 1 か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。

(A~F それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
A 神経過敏に感じた	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
B 絶望的だと感じた	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
C そわそわ、落ち着かなく感じた	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
D 気分が沈み、何が起こっても気が晴れないように感じた	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
E 何をするのも面倒だと感じた	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
F 自分は価値のない人間だと感じた	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**

お子さんのお母さまとお父さまについてうかがいます。

問 15 お子さんの親の最終学歴（卒業した学校）について教えてください。

（A、Bそれぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	A 母親	B 父親
1．中学（中学部）まで	**1**	**1**
2．高校（高等部）まで	**2**	**2**
3．短大・高専・専門学校（専攻科）まで	**3**	**3**
4．大学またはそれ以上	**4**	**4**
5．いない、わからない	**5**	**5**

問 16 お子さんの親の就労状況について教えてください。（A、Bそれぞれについて、あてはまる番号１つに○）

	A 母親	B 父親	
1. 正社員・正規職員・会社役員	1	1	
2. 嘱託・契約社員・派遣職員	2	2	問 18 へ
3. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	3	3	
4. 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)	4	4	
5. 働いていない（学生、専業主婦、主夫を含む。）	5	5	問 17 へ
6. いない、わからない	6	6	問 20 へ

問 17 問16 で「５.働いていない」と選んだ方にお聞きします。働いていない主な理由を教えてください。
（A、Bそれぞれについて、あてはまる番号１つに○）

	A 母親	B 父親	
1. 働きたいが、希望する条件の仕事がないため	1	1	
2. 子育てを優先したいため	2	2	
3. 家族の介護・介助のため	3	3	
4. 自分の病気や障がいのため	4	4	問 20 へ
5. 通学しているため	5	5	
6. 働きたいが、子どもの預け先がないため	6	6	
7. その他の理由	7	7	

問 18 問16 で 1～4 を選んだ方にお聞きします。お子さんのお母さん、お父さんは、１週間に平均何時間お仕事をされていますか。（A、Bそれぞれについて、あてはまる番号1 つに〇）

	A 母親	B 父親
1. 15時間未満	1	1
2. 15～30時間未満	2	2
3. 30～45時間未満	3	3
4. 45～60時間未満	4	4
5. 60時間以上	5	5
6. わからない	6	6

問 19 問16 で 1～4 を選んだ方にお聞きします。お子さんのお母さん、お父さんは、残業を含めて、平日の日中以外の勤務がありますか。（A、Bそれぞれについて、あてはまる番号すべてに〇）

	A 母親	B 父親
1. 早朝（５時～８時）	1	1
2. 夜勤（20時～22時）	2	2
3. 深夜夜勤（22時～５時）	3	3
4. 土曜出勤	4	4
5. 日曜・祝日出勤	5	5
6. 平日以外の出勤はない	6	6
7. その他	7	7

あなたの経験についてお聞きします。

問 20 あなたが 15歳の頃のご家庭の様子にもっとも近いものを教えてください。（あてはまる番号1 つに○）

1. 両親世帯（祖父母との同居あり）	5. 父子世帯（祖父母との同居あり）
2. 両親世帯（祖父母との同居なし）	6. 父子世帯（祖父母との同居なし）
3. 母子世帯（祖父母との同居あり）	7. 児童養護施設などの施設
4. 母子世帯（祖父母との同居なし）	8．その他（　　）

問 21 あなたが 15歳の頃のご家庭の暮らしの状況は、どうだったと感じますか。（あてはまる番号1 つに○）

1. ゆとりがある	3. どちらでもない	5. 苦しい
2. ややゆとりがある	4. やや苦しい	

お子さんのこと、子育てのことについてうかがいます。

問 22 調査対象のお子さんが 0～2歳の間に通っていた、または通っている教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）について教えてください。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 認可保育所・認定こども園・小規模保育施設
2. その他の教育・保育等の施設（認可外保育施設や企業主導型保育施設など）
3. 親・親族以外の個人が面倒を見ていた
4. ほとんど親・親族が面倒を見ていた

問 23 調査対象のお子さんが 3～5歳の間に通っていた、または通っている教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）について教えてください。（あてはまる番号 1 つに○）

※調査対象のお子さんが 0 ～ 2 歳の場合は「5.子どもが 0 ～ 2 歳なので該当しない」に○をつけてください。

1. 幼稚園・認可保育所・認定こども園
2. その他の教育・保育等の施設（認可外保育施設や企業主導型保育施設など）
3. 親・親族以外の個人が面倒を見ていた
4. ほとんど親・親族が面倒を見ていた
5. 子どもが 0～2歳なので該当しない

問 24 あなたのお子さんは、次のことがらができていますか。（A～Cそれぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	できている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
A 早寝・早起きをすること	**1**	**2**	**3**	**4**
B あいさつをすること	**1**	**2**	**3**	**4**
C ルールを守ること	**1**	**2**	**3**	**4**

問 25 あなたがお子さんと一緒に遊びや料理、会話等をする時間は 1日あたりどのくらいですか

	0～15分未満	15～30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上
A 平日	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**	**6**	**7**
B 休日	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**	**6**	**7**

問 26 ご家庭では、お子さんと一緒に過ごす時間が取れていると思いますか。（あてはまる番号1 つに○）

1. 十分に取れている
2. 十分ではないが、取れている
3. 仕事が忙しく、あまり取れていない
4. 仕事ではないが、家事などが忙しく、あまり取れていない
5. 習い事や部活などで子どもが忙しく、あまり取れていない
6. 子どもが親を避けがちになり、あまり取れていない
7. 時間を作ろうとしていないので、あまり取れていない
8. 取れていない

問 27 あなたのご家庭では、お子さんと一緒に次のような体験をすることがありますか。

（A～F それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	ある	ない		
		経済的な理由で	時間の制約で	その他の理由で
A 海水浴やプールに行く	**1**	**2**	**3**	**4**
B 博物館・科学館・美術館などに行く	**1**	**2**	**3**	**4**
C キャンプ・バーベキュー・登山などに行く	**1**	**2**	**3**	**4**
D スポーツ観戦や観劇などに行く	**1**	**2**	**3**	**4**
E 遊園地やテーマパーク、動物園や水族館などに行く	**1**	**2**	**3**	**4**
F 家族旅行に行く	**1**	**2**	**3**	**4**

問 28 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。

（A～Ｌそれぞれについて、あてはまる番号1 つに○）

	よくする	時々する	あまりしない	全くしない	子どもの年齢が低く対象とならない
A 小さい頃（または現在）に、絵本の読み聞かせをしていた（もしくはしている）	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
B 子どもと一緒に食事をしている	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
C 勉強を見る	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
D テレビ、ゲーム、インターネット等の視聴時間のルールを決めている	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
E 体を動かして遊ぶ（工作をしたり、一緒にスポーツをするなど）	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
F 勉強や友人などの学校生活（保育園・幼稚園等含む）の話をする	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
G 本や新聞（電子書籍は含むが、漫画や雑誌、教科書、参考書は除く）を読むようにすすめる	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
H 政治経済・社会問題などのニュースの話をする	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
I 将来（夢、進路、職業等）について一緒に考える	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
J 授業参観や運動会などの学校行事へ参加する	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
K PTA活動や保護者会などへ参加する	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
L 自治会活動などに参加する	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**

問 29 あなたは次に挙げる事柄で頼れる相手はいますか。

（A～Dそれぞれについて、**1** ～ **3** のあてはまる番号 1 つに○）

	頼り先がある	頼り先はない	そのことでは人に頼らない
A 子育てに関する相談	**1**	**2**	**3**
B 重要な事柄の相談	**1**	**2**	**3**
C いざという時のお金の援助	**1**	**2**	**3**
D 家事や、病気の家族、祖父母などの世話	**1**	**2**	**3**

問 30 へ　　**問 31 へ**

問 30 問29 で A～Dのいずれかで「1. 頼り先がある」を選んだ方にお聞きします。それはどのような方ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 配偶者・パートナー	7. 職場の人
2. 子ども	8. 民生委員・児童委員
3. 兄弟・その他の親戚	9. 民間の支援団体
4. 友人・知人	10. 相談・支援機関や福祉の人
5. 近所の人	11. インターネットや SNS
6. 保育園や幼稚園、学校の先生	12. その他

問 31 これまでの子育ての中で、A～M のようなことがあったり、思ったりしたことはありますか。

（A～M それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない	わからない
A （元）配偶者（またはパートナー）に暴力（身体的暴力のみならず、無視や暴言などの精神的暴力も含みます）をふるわれた	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
B 子どもにあたってしまった	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
C しつけのためよく厳しく叱ってしまった	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
D 子どもに行き過ぎた体罰を与えてしまった	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
E わが子を虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
F 子どもがわずらわしくイライラした	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
G 子どもを育てるために我慢している	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
H 育児から解放されたいと思った	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
I 育児放棄になった時期がある	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
J 出産や育児でうつ病（状態）になってしまった	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
K 自分ひとりで育てているという孤独感を感じる	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
L 自分は育児にはあまり関心がない	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
M 自殺を考えたことがある	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**

問 32 あなたのお子さんは、B～J のような場所を利用したことがありますか。また、今まで利用したことがない場合、今後、利用させたいと思いますか。（B～J それぞれについてあてはまる番号一つに○）

また、A ～ J それぞれについて、子どもが過ごすことが望ましいと思うものについては、一番右の欄に○をつけてください。

	利用したことがある	利用したことがない				この場所で子どもが過ごすことを、望ましいと思う
		身近にあれば利用させたい	利用させたいとは思わない	今後利用させるかどうかわからない	そのような場所を知らない	
A 自宅、親族、友人の家など						
B 自宅、親族、友人の家以外で、平日の放課後に夜までいることができる場所	1	2	3	4	5	
C 自宅、親族、友人の家以外で、休日を過ごすことができる場所	1	2	3	4	5	
D 自宅、親族、友人の家以外で、食事を無料か安く食べることができる場所	1	2	3	4	5	
E 食事はないが、地域の大人が中心になって運営し、昔遊びや季節の行事を行っている、子どもが自由に参加できる場所	1	2	3	4	5	
F 禁止事項を少なくして、木登りなど子どもがやりたいことをして自由に遊べる公園	1	2	3	4	5	
G フリースペースなど毎日開いていて子どもが自由に使える場所	1	2	3	4	5	
H 家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所	1	2	3	4	5	
I 無料で勉強を教えてくれる場所	1	2	3	4	5	
J 家や学校以外で、なんでも相談できる場所（電話やインターネットの相談を含む）	1	2	3	4	5	

問 33 問32 で B～J のいずれかで「利用したことがある」を選んだ方にお聞きします。利用したことがある施設や場所の名称を記入してください

問 34 同居している方を含め（子どもは除く）、あなたを支えてくれて、手伝ってくれる人はいますか。A~G について教えてください。（A～G それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	いる	いない	わからない
A 心配ごとや悩み事を親身になって聞いてくれる人	**1**	**2**	**3**
B あなたの気持ちを察して思いやってくれる人	**1**	**2**	**3**
C 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換をさせてくれる人	**1**	**2**	**3**
D 子どものかかわり方について、適切な助言をしてくれる人	**1**	**2**	**3**
E 子どもの学びや遊びを豊かにする情報をくれる人（運動・文化活動など）	**1**	**2**	**3**
F 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人	**1**	**2**	**3**
G 留守を頼める人	**1**	**2**	**3**

お子さんの将来のことについてうかがいます。

問 35 お子さんは将来、どの段階まで進学すると思いますか。（A、B それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

	中学	高校	短大・専門	大学以上	わからない
A 理想的な段階	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
B 現実的な段階	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**

A と B に違いがある⇒**問 36 へ**
A と B に違いがない⇒**問 37 へ**

問 36 問35 で「A理想的な段階」と「B現実的な段階」に違いがある方にお聞きします。その理由は何ですか。
（1～5 については、あてはまる番号すべてに○）

1. お子さんが希望しているから
2. 一般的な進路だと思うから
3. お子さんの学力から考えて
4. 家庭の経済的な状況から考えて
5. その他（理由：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）
6. 特に理由はない

あなたのご家庭での生活や家計についてうかがいます。

問 37 あなたは、現在の生活をどのように感じていますか。

1. ゆとりがある
2. ややゆとりがある
3. どちらでもない
4. やや苦しい
5. 苦しい

問 38 問37で答えた現在の生活の感じ方は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前（令和２年３月以前）と後で、感じ方は変わりましたか。

1．感染拡大前よりゆとりがある	3．変わらない	5．感染拡大前より苦しい
2．感染拡大前よりややゆとりがある	4．感染拡大前よりやや苦しい	

問 39 お子さんの生活費や学費についてお聞きします。次の A～E の費用は、毎月いくらかかっていますか。１か月あたりの平均的な金額を数字で記入してください。

	１か月あたりの平均的な金額
A 塾など、学校外でかかる教育費	約　　円
B 習い事・スポーツクラブ・部活	約　　円
C お小遣い	約　　円
D お子さんの携帯・スマートフォンの代金	約　　円
E お子さんの服・靴	約　　円

問 40 あなたの世帯では、過去１年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。（あてはまる番号１つに○）

1．よくあった	3．まれにあった
2．ときどきあった	4．まったくなかった

問 41 あなたの世帯では、過去１年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。（あてはまる番号１つに○）

1．よくあった	3．まれにあった
2．ときどきあった	4．まったくなかった

問 42 あなたの世帯では、過去１年の間に、次の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。（A～Hそれぞれについて、あてはまる番号１つに○）

	あった	なかった	該当しない（払う必要がない）
A 電話料金	**1**	**2**	**3**
B 電気料金	**1**	**2**	**3**
C ガス料金	**1**	**2**	**3**
D 水道料金	**1**	**2**	**3**
E 家賃・住宅ローン	**1**	**2**	**3**
F 学校や幼稚園・保育に関す費用	**1**	**2**	**3**
G 塾や習い事の月謝	**1**	**2**	**3**
H 税金	**1**	**2**	**3**

問 43 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。（あてはまる番号１つに○）

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の次の収入が含まれます。

・勤め先収入（定期収入、賞与等）

・事業所得（原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く）、内職収入（材料費等を除く）

・公的年金・恩給、その他の社会保障給付金（生活保護、児童手当、児童扶養手当等）

・農林漁業収入（農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く）

・財産所得（預貯金利子、家賃収入等）

・その他の収入（仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等）

1. 50万円未満
2. 50~150万円未満
3. 150~250万円未満
4. 250~350万円未満
5. 350~450万円未満
6. 450~500万円未満
7. 500~600万円未満
8. 600~700万円未満
9. 700~800万円未満
10. 800~900万円未満
11. 900~1000万円未満
12. 1000万円以上

子育てや家庭教育への支援についてうかがいます。

問 44 あなたは、子どもに関する制度・サービスの情報をどういう方法で取得していますか。
（あてはまる番号すべてに○）

1. 行政機関の広報誌やホームページ
2. SNS（LINE、twitter など）
3. 学校や幼稚園・保育園からのお便り（紙・メール含む）
4. 家族や友人からの情報
5. 行政機関以外の広報誌やホームページ
6. インターネット
7. その他(　　)
8. 特にない

問 45 「家庭教育」は、保護者が子どもに行う教育であり、家族のふれ合いを通して、子どもが基本的な生活習慣や生活能力、人への信頼感や思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていく上で、重要な役割を果たしていますが、その意味を知っていましたか。（あてはまる番号１つに○）

1. 知っていた
2. 言葉としては知っていたが、家庭で勉強を教えること（家庭学習）だと思っていた
3. 初めて聞いた、知らなかった

問 46 家庭教育の充実のために必要なものは何だと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 親がもっと家庭教育に取り組むこと
2. 親以外の家族が協力すること
3. 子育てをしている仲間同士が助け合うこと
4. 学校・幼稚園・保育所が家庭を支援すること
5. 地域の人たちが応援すること
6. 行政が支援すること
7. 企業などが家庭教育をしやすい環境づくりに協力すること
8. その他（　　）

問 47 家庭教育の充実のために家庭が取り組むべきことは何だと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. あいさつやマナーなど基本的なしつけを教えること
2. 早寝早起きや部屋の片づけなど生活習慣を教えること
3. 健康なからだや健全な精神を育成すること
4. 物事の善悪を教えること
5. 人としての生き方を教えること
6. 交通安全や防犯など子どもの安全安心な環境をつくること
7. 子どもを有害情報から守ること
8. 子どもの生活の乱れや非行に対応すること
9. 親子のふれ合いの場を持つこと
10. その他（　　）

問 48 家庭教育の充実のために国や市など行政が取り組むべきことは何だと思いますか。
（あてはまる番号すべてに○）

1. 子どもを有害情報から守ること
2. 子どもの生活の乱れや非行に対応すること
3. 家庭教育の悩みや相談に対応できる仕組みをつくること
4. 子どもの居場所や一時預かりのサービスを提供すること
5. イベントなど親子がふれ合う機会を設けること
6. 研修や講演会など家庭教育の学習機会を提供すること
7. 子どもの発達段階に応じた情報を知らせること
8. 家庭教育の大切さを社会全体に向けて啓発すること
9. 子育ての経済的負担を軽減すること
10. 家庭教育支援に関する法律や条例を制定すること
11. その他（　　）

問 49 あなたのご家庭では、次の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。

（A～M それぞれについて、あてはまる番号１つに○）

	利用したことがある	利用したことがない			
		利用の必要性がない	利用したいが、制度利用条件を満たしていない	利用の仕方がわからない	制度等について全く知らない
A 児童扶養手当（※１）	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
B 就学援助（※２）	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
C 生活保護（※３）	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
D ひとり親家庭医療費助成	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
E 小児医療費助成	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
F 市役所窓口での各種相談（教育、福祉、子育て、ひとり親家庭等の支援に関するもの）	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
G 専門の相談員やスクールワーカー、スクールソーシャルワーカー等への相談	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
H 生活困窮者やひとり親家庭等への就職サポート（就労相談、職業訓練のための給付金等）	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
I 子育て支援センター（子育てひろば、キッズスペースを含む）	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
J ファミリー・サポート・センター	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
K 病児・病後児施設	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
L 児童療育施設（障害児通園施設や放課後デイサービスなど）	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**
M 保育所の利用料の減額や免除	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**

（参考）

※１ 児童扶養手当：所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。（児童手当とは異なります。）

※２ 就学援助：経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。

※３ 生活保護：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。

問 50 あなたが必要と感じる支援や要望、困っていることや悩んでいることなど、何でもご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れ封をして、郵便ポストに投函してください。